

平成30年3月28日
総合政策局公共事業企画調整課
大臣官房公共事業調査室

未来の地域のすがたが見える！インフラみらいMAPプロジェクト ～岩手県釜石市版「インフラみらいMAP釜石(試行版)」を公開～

国土交通省では、平成28年度より将来のインフラ整備の時間軸を地図化する「インフラみらいMAPプロジェクト」を推進しています。

この度、平成29年度のプロジェクトの成果として、「インフラみらいMAP釜石(試行版)」を公開しました。

■「インフラみらいMAP釜石(試行版)」の概要 ※詳細は添付をご覧ください。

- 釜石市内の将来のインフラ整備の一部の様子が、地図でわかります。
(例：三陸沿岸道路、釜石鶴住居復興スタジアム(仮称)、釜石市役所新市庁舎 等)
- 地図は以下URL「G空間情報センター」上で閲覧することができます。
https://www.geospatial.jp/gp_front/
- また、G空間情報センターからデータをダウンロードすれば、お手持ちのGISソフトウェアにおいて、各種データとの重ね合わせが可能になり、企業の投資計画や不動産売買などの戦略立案に役立てることができます。



■ご意見等をお寄せ下さい

「インフラみらいMAP釜石(試行版)」について、ご意見、ご感想などございましたら、Eメールにて(hqt-miraimap@ml.mlit.go.jp)までお寄せください。今後、全国版MAPの整備に向けてさらなる検討を進めるにあたり、参考にさせていただきます。

■「インフラみらいMAPプロジェクト」とは…

平成28年に策定した「地方ブロックにおける社会資本整備重点計画(以下、計画)」はこれまでの計画と異なり、主要なプロジェクトについて、可能な範囲で完成時期を記載し、計画の見通しを時間軸に沿って理解できるようになっています。

平成28年より開始した「インフラみらいMAPプロジェクト」は、上記の情報を地図データ化することによって、将来のインフラ整備の姿やそのストック効果が地図上にビジュアル化され、居住地や工場の立地・出店計画の検討など生活設計や投資判断等に活用できることから、更なる民間投資の喚起や地域活性化に役立つものと考え、その実現に向けた検討を進めているものです。

○問い合わせ先

国土交通省総合政策局公共事業企画調整課 中根、小川
Tel : 03-5253-8111 (内線 24533、24534)、03-5253-8912 (直通)
FAX : 03-5253-1551

①インフラみらいMAPプロジェクトの概要

- 地方ブロックにおける社会資本重点整備計画（地方重点計画）に記載された**将来のインフラ整備計画**の時間軸を**地図データとしてビジュアル化**することを検討。
- 作成した地図データを公開し、インフラ整備の将来像をわかりやすく伝えることにより、**民間企業等の計画的な投資活動**や**地域活性化**に期待。

地方重点計画※

道路、河川、港湾、空港等の約2,800事業の完成予定年度等を明示

主な事業例

- ・ 函館港本港地区幹線臨港道路(Ⅱ期工区)整備事業(函館市)〔H28年度完成〕
 - ・ 五反田川放水路整備事業(川崎市)〔H32年度完成〕
 - ・ 一般国道42号すさみ串本道路(和歌山県)〔完成年度未定※H26年度事業化〕
 - ・ 那覇空港滑走路増設事業(那覇市)〔H31年度完成〕
- ●
● etc.

▼ 那覇空港滑走路増設予定図



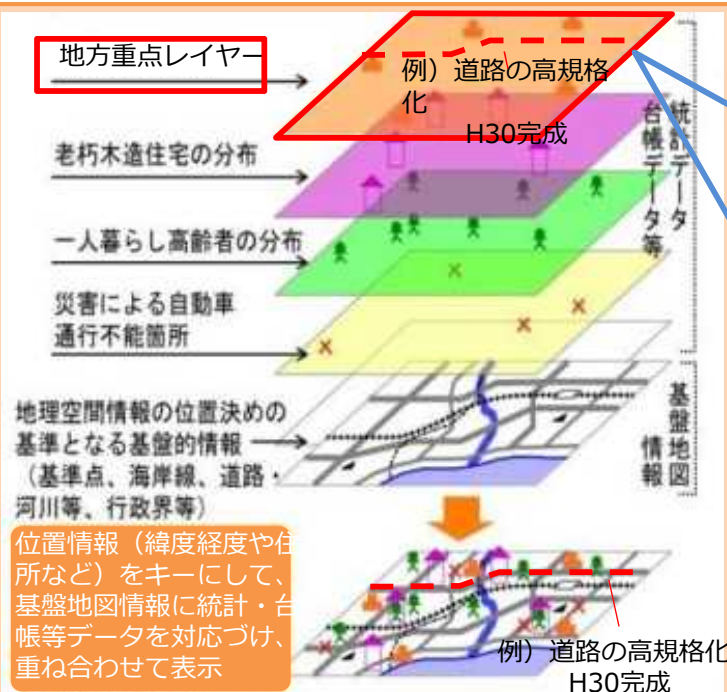
増設滑走路



▲ 紀勢自動車道 (南紀田辺～すさみ南)
※H28.3策定計画の例

将来のインフラ整備計画の時間軸を地図データ化することを検討

地方重点計画を地図データとしてビジュアル化することを検討



地方重点レイヤーのイメージ



事業箇所、事業内容、完成予定時期、現状のボトルネック等を提供



必要な情報を重ね合わせて見られれば有効だ。

▲ 経済団体

企業、シンクタンク等が企業立地戦略などの検討に活用することにより、インフラストック効果が着実に発現。

②インフラみらいMAPプロジェクトの展開

平成28年度

基礎研究の開始（ユーザニーズの調査等）



平成29年度

モデル地区（岩手県釜石市）における
MAPのしくみ検討



釜石市、岩手県、国土交通省による検討を実施

**「インフラみらいMAP釜石（試行版）」
公開**



今後の予定

平成30年度～

全国版MAPの整備に向け、さらなる検討を実施予定



全国版「インフラみらいMAP」公開予定

③「インフラみらいMAP釜石（試行版）」でできること

釜石市内の将来のインフラ整備の一部のようすが地図でわかります

国、県、市の主要なインフラ整備事業が一目でわかりますね

道路のインターチェンジの形状もわかり、完成後のイメージが湧きます

GISソフトウェアを使えば、各種情報との重ね合わせもできます



釜石で新しい事業を計画するときに、地域分析で役立ちそうです



MAP上のインフラの計画内容もわかります



完成予定や事業概要も表示されるので、大変参考になります

